

【申込方法】

下記①～⑥の内容を明記の上、専用フォーム、Eメール、電話またはFAXにてお申込みください。

①「第7回東北子どもまちづくりサミット」参加希望、②氏名(フリガナ)、③年齢、④電話番号、⑤メールアドレス、⑥所属

※ご記入いただいた個人情報には取り扱いに注意し、本イベントの参加申込受付以外では利用いたしません。

【申し込み・問い合わせ先】

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 東京事務所 サミット担当:田代

参加者申込み専用フォーム: <http://goo.gl/forms/9jwF94RA667mbrMi2>

Eメール: [soft-summit@savechildren.or.jp](mailto:soft-summit@savechildren.or.jp) 電話:03-6859-6869(平日8:30~18:00) FAX:03-6859-0069

【申込〆切】

9月1日(木)



第7回

# 東北子どもまちづくりサミット

～ぼくらとはばたく夢のまち～

岩手県山田町、岩手県陸前高田市、宮城県石巻市の子どもまちづくりクラブメンバーが  
地域の復興に向けて5年間のあゆみを発表!!今年も熊本の子どもたちも参加します。  
復興に向け、より良いまちをつくるために、子どもとおとなと一緒に話し合いませんか?



## ●セーブ・ザ・チルドレンについて

セーブ・ザ・チルドレンは、すべての子どもたちにとって、生きる・育つ・守られる・参加する「子どもの権利」が実現されている世界を目指し、世界約120か国で活動を展開する国連公認の国際子ども支援NGOです。教育や栄養改善、保健衛生などの支援活動に加え、自然災害や人道危機において緊急支援にもあたっています。

## ●東北子どもまちづくりサミット、第7回キッズデザイン賞受賞!

- ★子ども自身が地域の復興に向けて提案し、それが実現していること
  - ★子どもおとなも話しやすい環境をつくっていること
  - ★子どもたちが主役となって、企画・運営も担当していること
- という点が評価されました。

※「東北子どもまちづくりサミット」の動画はこちらからご覧いただけます。  
<https://youtu.be/HTOgpLcZwUY>



## ●東北子どもまちづくりサミットのあゆみ



2011年11月 第1回  
“夢のまちプラン”を発表!



2012年5月 第2回  
子どもとおとなが一緒に話し合い



2012年12月 第3回  
東北内外の子ども同士で話し合い



2013年5月 第4回  
“夢のまちプラン”を実現してきた活動を発表



2014年5月 第5回  
復興に向けて、子どもおとなも声を発信!



2015年5月 第6回  
子どもからおとなへ!“未成年の主張”

東日本大震災から  
5年半。

2016年9月11日(日) 10:00~15:00(9:30開場)

第1部:10:00~12:00 活動報告  
第2部:13:00~15:00 意見交換

【場所】 仙台国際センター/大会議室「萩」・展示レセプションホール「桜」

【対象】 小学5年生以上 【定員】 250名 ※定員になり次第、締切とさせていただきます

【参加費】 無料 【申込〆切】 9月1日(木)



まちづくりで、こんな考えもあるんだな、これは  
思い浮かばなかったな、と考えることができた



自分ができていることが分からなかったけど、  
自分でもできていることがあると気づいた



“子どもと同じ市民・住民・まちづくりの手”  
を改めて実感。



Save the Children  
JAPAN

主催:公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

後援:復興庁、文部科学省、  
岩手県、岩手県教育委員会、山田町、山田町教育委員会、陸前高田市、陸前高田市教育委員会、  
宮城県、宮城県教育委員会、石巻市、石巻市教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、  
熊本県、熊本県教育委員会、益城町、益城町教育委員会

子どもまちづくりクラブ

セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、2011年5月下旬から6月上旬にかけて、宮城県と岩手県で、小学4年生～高校3年生を対象にまちづくりに関するアンケートを実施しました。その結果、11,008人のうち、約9割の子どもが「まちのために何かしたい」と回答し、そのために総理大臣や子ども同士で話し合いたいと思っていることがわかりました。

そこで、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、この子どもたちの声を受け、子どもたちとともに「子どもまちづくりクラブ」を始めました。

現在、岩手県山田町、岩手県陸前高田市、宮城県石巻市の3つの地域で、小学5年生～高校生の子どもたちが定期的に集まって、子ども同士だけでなく地域の方々や行政、専門家とも話し合いながら、地域の復興に向け、さまざまな活動をしてきました。



子どもまちづくりクラブが2011年に始まってから  
2016年9月11日で **1,905日!**

山田町 子どもまちづくりクラブ 「けっぱれ山田 Toekomst」(通称・KYT)

●活動ハイライト

2011年11月



“夢のまちプラン”模型完成♪

2013年4月



町の復興整備事業に  
子どもたちのアイデアを提案

2013年9月



メンバーが考案したゆるキャラ  
「まつしい」が山田町公認!

2014年6月



地域と協力してつくった「山田町カルタ」完成!

2014年9月



子どもの居場所と図書館機能をもつ  
公共施設の企画・デザインスタート

2016年3月



地域の子もやおとなの声をもとに  
山田町ふれあいセンター完成!

●スタッフによるクラブ紹介

“愛があふれる町～未来・伝統～”を目指すメンバーは、復興に向けて“山田の魅力”を発信しながら活動中。一人ひとりの個性を活かしながら、町内外とのつながりを深めているメンバーの姿をお楽しみ♪

陸前高田市 子どもまちづくりクラブ 「絆 ～save the hope TAKATA～」(通称・絆クラブ)

●活動ハイライト

2011年11月



“夢のまちプラン”模型完成♪

2012年9月



仮設商店街内にミニ「あかりの木」完成!

2013年4月



市長との意見交換  
「進め!高田っ子!まちづくりトーク★」

2013年11月



写真で高田の『今』を発信  
「進め!高田っ子!まちづくりフォト★」

※2015年も継続実施中

2014年7月



建設予定の図書館に  
子どもの声を反映するために活動スタート!

2015年9月



新しい図書館の建設に向けて  
市に子どもの声を届けるために意見書を出!

●スタッフによるクラブ紹介

“生きるだけの町ではなく豊かに暮らせる町”を目指すメンバーは、部活動やスポーツ少年団の活動などで忙しい中、復興への熱い思いを持って活動中。地域との絆を大切にしているメンバーにぜひ会いに来てください♪

石巻市 子どもまちづくりクラブ 「THE ローリング・ストーンズ ～俺等はそれをROCKと呼ぶんだぜ～」

●活動ハイライト

2011年11月



“夢のまちプラン”模型完成♪

2012年1月



石巻市子どもセンター、  
企画・デザインスタート

2013年12月



石巻市子どもセンター完成!

2014年10月



商店街の活性化を目指して  
企画・制作した商店街マップ完成!

2015年3月



震災を風化させないためのモニュメント完成!

2016年1月



石巻市子どもセンター2周年イベント  
「らいつの日 002」

●スタッフによるクラブ紹介

目指すは“大人も子どもも過ごしやすい、古いものも新しいものと一緒にRock'n Rollのまち”。石巻市子どもセンターを拠点に、明るさと想像力を武器に多くの方を巻きこんで活動するメンバーの発表にどうぞ期待!

※石巻市子どもまちづくりクラブは、2013年12月の石巻市子どもセンター完成後、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンの運営サポートのもと石巻市の事業として実施されています。